

令和5年12月19日

生物担当教諭 殿

東京都生物教育研究会
会 長 内田 隆志 (都立三田高等学校長)
研究部長 佐野 寛子 (都立小石川中等教育学校)
海洋生物研究委員長 羽生 稔之 (攻玉社中学校・高等学校)

海洋生物研究委員会「海に戻った哺乳類”クジラ”の骨格形態から生物の進化について考える」
についての研究協議会のお知らせ

寒冷の候、先生方には益々ご清栄のことと存じます。さて、下記の要領にて研究協議会を行います。
お忙しいとは存じますが、是非ご参加下さい。

記

テーマ 「海に戻った哺乳類”クジラ”の骨格形態から生物の進化について考える」

日 時 令和6年2月18日(日) 8:30~12:30

受付および教材交換後に講義(講義・実習・見学9:00~12:30)

場 所 東京海洋大学 マリンサイエンスミュージアム 2階 講義室

講 師 東京海洋大学 学術研究院 海洋環境科学部門 鯨類学研究室 中村 玄 助教

案内役 太田 賢良(私立正則高等学校)・加藤 孝一朗(私立青山学院中等部)

内 容 講義“鯨類の進化”・鯨類の骨格標本観察・博物館見学

鯨類は我々と同じ哺乳類でありながら、進化の過程で海洋への進出を果たし、現在では完全に水棲適応した生物です。陸上から水中へと、極めて異なる生活環境に適応するため、体の構造を大きく変化させており、鯨類は陸上哺乳類と比べると極めて特殊な生理・形態をしています。東京海洋大学の中村玄助教は鯨類の形態学を研究しています。今回は、鯨類が水棲適応のためにどれほど巧妙に形態を変化させてきたかについて詳しく解説していただこうと思います。また、イルカの全身骨格標本を題材に、皆様にも骨格標本の再現を実体験してもらい、鯨類の特異性およびその進化の面白さを体感していただこうと思います。さらには、東京海洋大学の博物館であるマリンサイエンスミュージアムを見学していただき、様々な希少な展示物を見ながら研究協議ができたらと思います。高校生物における「進化」の教材研究にぜひ活用してください。

定 員 30名

運営担当 太田 賢良(私立正則高等学校)・加藤 孝一朗(私立青山学院中等部)

申 込 配布資料の準備がありますので、電子メールにて下記アドレスへ申し込みの上、参加してください。なお、講義前の教材交換に参加希望の場合には、申し込み時に教材交換参加希望と書いてください。(お持ちいただける教材がある場合には、お持ちいただく教材(生物名、プリント教材の内容など)も記入してください。)

【問い合わせ・連絡先】

私立青山学院中等部 教諭 加藤 孝一朗

Tel : 03-3407-7463 FAX : 03-5485-2164

Mail : kkato@aoyamagakuin.jp

令和5年12月19日

国公立高等学校長殿

東京都生物教育研究会

会長 内田 隆志（都立三田高等学校長）

生物担当教諭派遣のお願い

寒冷の候、先生方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より東京都生物教育研究会（都生研）の活動にご協力いただき、感謝申し上げます。

この度、下記要領にて研究協議会を実施いたします。校務に何かと支障もあろうかと存じますが、別紙案内を貴校生物担当教諭にお渡しいただくとともに、派遣についても御高配をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 名称 海洋生物研究委員会「海に戻った哺乳類”クジラ”の骨格形態から生物の進化について考える」についての研究協議会
- 2 日時 令和6年2月18日（日）8：30～12：30
受付および教材交換後に講義（講義・実習・見学9：00～12：30）
- 3 場所 東京海洋大学 マリンサイエンスミュージアム 2階 講義室
- 4 講師 東京海洋大学 学術研究院 海洋環境科学部門 鯨類学研究室
中村 玄 助教
- 5 内容 講義“鯨類の進化”・鯨類の骨格標本観察・博物館見学
- 6 案内役 太田 賢良（私立正則高等学校）・加藤 孝一朗（私立青山学院中等部）
- 7 運営担当 太田 賢良（私立正則高等学校）・加藤 孝一朗（私立青山学院中等部）
- 8 その他 東京都生物教育研究会は、東京都教育委員会の研究推進団体として認定されております。サービスの取り扱いについてはご配慮をお願いいたします。

【問い合わせ・連絡先】

私立青山学院中等部 教諭 加藤 孝一朗

Tel：03-3407-7463 FAX：03-5485-2164

Mail：kkato@aoyamagakuin.jp